

第23回おのみち100km 徒歩の旅

アンケート集計

《事業報告会》



主催：NPOおのみち寺子屋

“第23回おのみち100km 徒歩の旅”で実施しましたアンケートの集計をご報告いたします。
今後の教育等にお役立ていただければ幸いです。
尚、アンケートは次の機会に実施したものです。

《事業報告会》

日時：令和7年9月6日（土）13時～16時

場所：尾道市民センターむかいしま

アンケート方法：参加小学生の保護者を対象に事業報告会終了時、質問紙により回答（記名式）

※今回の報告書はお名前を割愛しています。

NPOおのみち寺子屋

【質問紙内容】

《事業報告会》

（当てはまるもの全てに○をつけてください。）

1. 今回の事業をどこでお知りになりましたか？
①学校からの案内 ②知人からの紹介 ③マスコミ ④その他
2. 今回の事業に最初、興味を持たれたのはどなたですか？
①子どもさん本人 ②保護者 ③その他
3. 子どもさんは今回の事業により変化されましたか？
①かなり変わった ②多少変わった ③あまり変わらなかった
4. 子どもさんと5日間離れていかがでしたか？
①不安だった ②少し不安だった ③何ともなかった
5. 事業が終って、ご家庭での子どもさんとの接し方は変わりましたか？
①かなり変わった ②少し変わった ③ほとんど変わっていない
6. また、このような事業があれば、子どもさんを参加させますか？
①参加を勧める ②子どもに任せる ③参加させたくない ④分からない
7. 今後の“おの100”の開催に際して、出来る範囲での協力をしてみたいと思われますか？
①協力してみたい ②今のところ難しい ③分からない
8. 子どもさんは、おの100について学校の先生から声を掛けられたことがありますか？
①参加を勧められた ②出発前に激励を受けた ③完歩後に祝福を受けた ④無い ⑤分からない ⑥その他
9. 日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。
10. ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。
11. その他、何かございましたらお書きください。

※設問8に関して、

参加小学生の在籍校（校長先生）宛に、

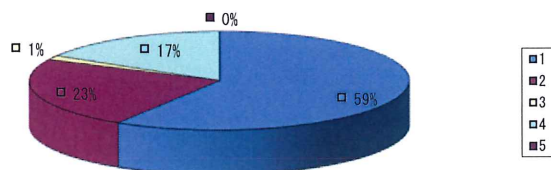
7月上旬に激励のお願い、また、8月中旬にゴールの報告及び声掛けのお願いについて、

参加小学生名簿を同封して郵送しています。

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計

実施日：令和7年9月6日（土）
回答者：参加小学生保護者67名

①今回の事業をどこで知りましたか？

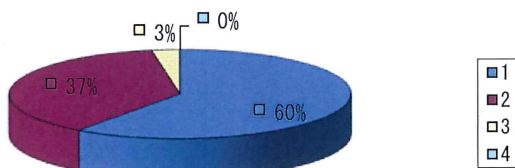


①今回の事業をどこでお知りになりましたか？

1. 学校からの案内	43
2. 知人からの紹介	17
3. マスコミ	1
4. その他	12
5. 無回答	0

（複数回答6名）

②最初に興味を持たれたのはどなたですか？

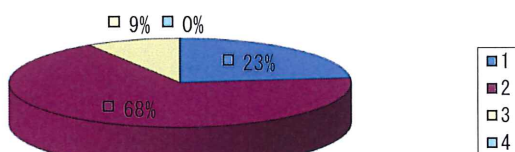


②今回の事業に最初、興味を持たれたのはどなたですか？

1. 子どもさん本人	45
2. 保護者	28
3. その他	2
5. 無回答	0

（複数回答8名）

③子どもさんは変わりましたか？

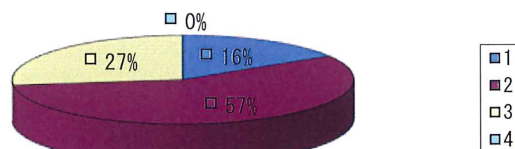


③子どもさんは今回の事業により変化されましたか？

1. かなり変わった	16
2. 多少変わった	46
3. あまり変わらなかった	6
4. 無回答	0

（複数回答1名）

④子どもさんと離れていかがでしたか？



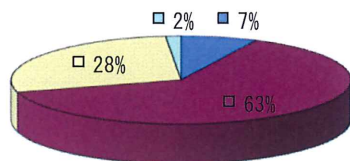
④子どもさんと5日間離れていかがでしたか？

1. 不安だった	11
2. 少し不安だった	38
3. 何ともなかった	18
4. 無回答	0

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計

実施日：令和7年9月6日（土）
回答者：参加小学生保護者67名

⑤子どもさんとの接し方は変わりましたか？



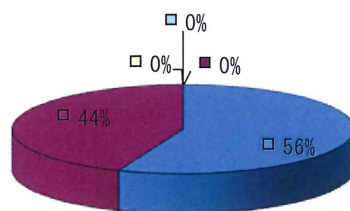
1
2
3
4

⑤事業が終って、ご家庭での子どもさんとの接し方は変わりましたか？

1. かなり変わった	5
2. 少し変わった	43
3. ほとんど変わっていない	19
4. 無回答	1

（複数回答1名）

⑥来年も参加させますか？



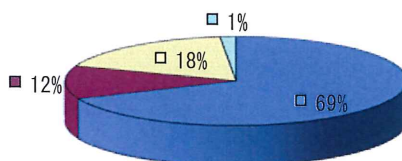
1
2
3
4
5

⑥また、このような事業があれば、子どもさんを参加させますか？

1. 参加を勧める	41
2. 子どもに任せる	32
3. 参加させたくない	0
4. 分からない	0
5. 無回答	0

（複数回答6名）

⑦今後の運営協力をしてみたいですか？

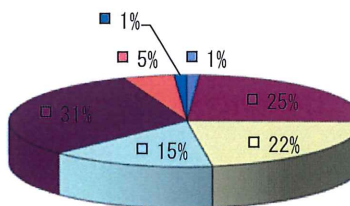


1
2
3
4

⑦今後の”おの100”の開催に際して、出来る範囲での協力をしてみたいと思われますか？

1. 協力してみたい	46
2. 今のところ難しい	8
3. 分からない	12
4. 無回答	1

⑧学校での声掛けはありましたか？



1
2
3
4
5
6
7

⑧子どもさんは、おの100について学校の先生から声を掛けられたことがあるようですか？

1. 参加を勧められた	1
2. 出発前に激励を受けた	21
3. 完歩後に祝福を受けた	19
4. 無い	13
5. 分からない	27
6. その他	4
7. 無回答	1

（複数回答15名）

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
ハキハキ話すようになった。自信につながったのか、意欲的になった。
妹に優しくなったように感じる。
家で頼まなくても、皿洗いなどお手伝いをしてくれるようになりました。
100km歩いたという自信が付いたと思います。
ふだん飲むことを嫌がっていたお水を美味しいと飲めるようになった。お店の方や知らない第三者にも”ありがとう”ときちんと言えるようになった。
3回目となると特には変化は感じられませんでした。
自分の事は自分ですんでやるようになったのかなと思います。
大きな変化は見えないですが、きっと、いや絶対に本人の中で大きく変わった変化があるはずで す。普段から学校での様子など話してくれるタイプではないですが、質問したら色々と教えてくれ ました。どこか誇らしげです。
なんとなくしっかりした、一人立ちしたように思う。
100kmを完歩したことで自分に自信がついたようです。日頃暑かったり辛かったりした時は、 すぐ音を上げていたのですが、おの100後は、辛抱できるようになりました。踏んばってやり抜 こうとしています。
以前より感謝の言葉が増えた気がする。また、自分のことは自分でやることや、家の中で手伝いを してくれる機会が増えた気がします。
自分のことは自分でする、自分のやることに責任をもつ、全てに感謝する、みんなの支えの上に自 分がいるという、考え方をもつようになったと思います。大人でも理解できていないような考え方 が、小学生のうちから自分のものにできている強味は、今後の彼女の人生に大きくプラスになると 思います。
目に見えて大きな変化は正直なところありませんが・・・自分で片づける事を意識してくれてい ると思います。
たのみ事をする、前より素直にきいてくれるようになった。自分に自信がついたと、自分で初め て言えるようになりました。気持ちのコントロールができるようになりました。
弟への接し方が変わりました。危ないところをサポートしてくれたり、一緒にあそぶ姿がみられた り、おの100で学生さんや高学年のお兄さんお姉さんにあたたく接してもらったんだなと胸が あつくなりました。
自分の言葉で話すようになりました。
いろいろな事に挑戦するようになった。初めての所やだれも知らない人ばかりの所でもやってみた いが増えた。
通常運転であるが、エアコンがあり、普通に風呂に入り、ゆっくりと寝ることのできるベッドがあ る生活のありがた味は実感したようである。

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
大きな変化はありませんでしたが、「100キロ歩いた」という達成感があり、又、昨年とは違った大変さをのりこえられたことも自信につながっていると思います。2学期も始まり、学校のお友だちとの関係性も良い方向に向いています。
変化はよくわかりませんが、心に何か残っていると思います。
大きな変化は見られないが、きっと自信がついたと思います。
目に見えた変化はなかった。しかし、心の成長が見られた。何に対しても前向きに取り組んでいる。
なし
自分のすべきこと、すると言ったことはする、そんな自分になると話しています。
参加前は自信がなく、クヨクヨしがちの性格でしたが、完歩できた事が自信となり、頼もしくなったと思います。
「ありがとう。」が増えた。
親のちょっと面倒な小言にも、はぶてる事なく、前向きにとらえられるようになりました。
知らない人、場所、イベントなど、一人でどんどん参加する様になりました。
自分でできることを考えてできるようになりました。自分の家の中での役割を自覚して、例えば、食事をする時、今までは言わないと動いていませんでしたが、言わなくても台拭きしたり配せんする様子が見られるようになりました。
自分の身の周りのことに関して、責任を持って準備したり、前もって考えるようになった。初めて関わる人に対するハードルが以前より低くなった気がする。(話してみれば、仲良くなれるんじゃないかという風に)
少し前向きになったかな。
時間を見ながら行動するようになった。自分で起きるようになった。食事前のあいさつ、いただきマンモスコールを家族でするようになった。帰ってきて、お母さん、いつもありがとう。と言ってくれました。
行動において、ずっとやり始められるようになったと思います。性格が少し明るくなったと思います！(うじうじが減ったとも思います)笑顔が明るいものになっている気がします。朝の支度が早く出来るようになりました(笑)だるそうにする姿がかなり減りました！(一日中)いろいろな事がありがたく幸せだと感じているようです。いろいろ挑戦しているのか、「頑張った！」という言葉が増えています。
少し生意気！？になりました。末っ子なのでいつまでもかわいいチビっ子扱いをしていましたが、班長までつとめあげた自信、300km歩いた自信、あらゆる経験が彼女の自信に繋がり生意気即ち自立してきたのだと思いました。
大きい声、感謝の言葉が出るようになった。
ふと思い出した様に“おの100”という言葉が会話の中で出てきます。激変はありませんが、とても大きなインパクトのある体験をしたんだろうなと感じています。

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
行動や言動で分かりやすく変化したという部分はなかったのですが、習い事のダンスや水泳、学校のこと等、様々な場面で自信を感じることが増えたように思います。
いつもはジュースばかり飲んでいるけど、おの100から帰ってからは、「水でもいい」と言うようになった。
「感謝」を伝える機会が少し増えたように思います。
時間はギリギリになるがやる事は自分で終わらせている。
弟によく話しかけるようになり、表情がやわらかくなったように感じています。学校生活も楽しめているように思います。バスケのコーチからも「こんなに（表情が）やわらかかったっけ？」と驚かれるくらいははっきりと変化がありました。
3年目の完歩だったので、いろいろな場面で自信につながりいろいろなことを挑戦出来ていると思います。
前向きに、積極的に、よく話すようになりました。自信がついて、自立することの怖さがなくなってきたのかと思います。
帰った直後から元通りです。
他者への気づかいや思いやりが今まで以上に増えました。更に元気になりました！
暑さにかなり強くなっている。
帰ってきて数日は自分のことを自分でする場面が多かったように思います。
100km完歩できたことが自信になったようで、以前は「できない」と言っていたことも「やってみようかな」と言って前向きな発言・姿が増えたと思います。お手伝いも少しですが以前より気持ちよくしてくれるようになり、うれしいです。
5日間のおの100を終えた後、たくましくなって帰ってきたなと思いました。「昨年の自分」を乗り越えられたことで自信がついたのだらうと思います。出発前の不安そうな様子からは一転したやり切った表情になりました。
自分からすすんで取り組むことが増えてきたことと、自分に自信をもつようになったと思います。
暑さに強くなったと自分で言っていました。歩ききったことを、じまん気に知人に話していました。すごいことを乗り越えた経験ができたと思っていると思う。
多少のしんどい事はがまん出来る様になった。
おの100で歩いた距離と時間を体感で覚えていて、出掛けて歩く時も、「まだ（暑いけど）頑張れるな」と言ったりしています。3年目の今年も完歩できたことを誇りに思っていて、困難なことに直面したとき「オレ、100キロ歩けたけーね」と言って自分を鼓舞していました。
目に見えて変化はなかったですが、おの100を完歩できたことで自信はついていると思いますし、日常のありがたさも感じていると思います。
大きい変化はないが、1年を通しておの100の話を兄妹で良くしている。おの100の存在が自分たちの居場所なのかなと強く感じています。

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
特に大きな変化は無いが、100キロを歩ききった事は、本人にとって大きな自信になっている事は感じています。
「ありがとう」と言う回数が増えたように思います。
色々なことに自信をもって、前向きに取り組めるようになったと思います。
朝、ギリギリまで寝ていたのが、自分で起きて朝ごはんを食べるようになりました。
特に劇的に変化があるわけではないが、おの100のことはいつも楽しそうに話をしてくれます。 「200キロ歩いた、来年も歩いて300キロにしたい!」と言っているので、完歩したことはしっかり本人の自信になっていると思います。
新学期が始まって学校へ持っていく物など自分で確認をして持っていくようになりました。サッカーに持っていく物も忘れなくなりました。

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問10》

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)
お互いにマイペースなので特に変化はないが、会話は増えました。
多少のことならば、しんどくても最後まで自分でやらせたり、多少負荷をかけたりするようになった。
昨年に続き、2度目の参加で、1回目の時にくらべ、あまり変わらなかったような気がします。
以前はすぐ声かけしていたことも、まずは様子見てやらせてみる、任せるようにした。
子どもを信じて待つようになった。
一つ一つ細かく言わずに、まつようになったと思います。
少し反抗期に突入したのか、私への距離を感じますが（参加前から）、おの100で完歩できた息子の事を信じて、見守れたらと思います。
信頼してまかせたいなと思っている。
子どもを一個人として尊重し、話や意見も最後まで聞いて受けとめるようになりました。
自身のことは自分でやらせる機会が増え、本人の考えを尊重して行動させることが増えました。
自分のことは娘本人にまかせること、“過”になりすぎないよう様子をみながら必要なところをサポートしていくことを心がけられるようになりました。
困った時も、まず自分で「じゃあどうする？どうしたい？」と考えてみる事を習慣とするようになりました。手を出すのではなく、見守る事や、本人の選択肢を増やせるアドバイスを心がけるようになりました。
以前より子どもの視線に合わせた声かけが出来るようになったと思います。父親として子どもへちゃんと「大人も間違ふことがある」と素直に認めれるようになった気がします。
あまりまだ変化はありません。でも、経験して心と体にきざまれたことを大切にして、この先も生きていってほしいです。
特に変化なし。
以前は、私が「こうしたら？こうがいいんじゃない？」とルールを作っていましたが、最近は、本人から「こうしたい、こうした方が良い気がする」など自分の考えを言ってくれるようになり、それに対して一緒に考える様になりました。
特にありません。
「自分でする」「させる」ことが増えたように思います。
一人の人間として意見を言うのではなく（親から子へ）子ども自身の考えをきちんと聞き、日々の生活を過ごしている。
なし
子供を信じる様になりました。

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問10》

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)
参加前までは、まだまだ幼児の様に声をかける事が多かったですが、今は本人が助けを求めてくるまでは見守るようになりました。
相手の気持ちを聞く様になった。良い意味で本人の主体性に一任する様になった。
あまり自分では気付きませんが、以前より信頼して任せられる様になりました。
子どもの変化をふまえ、手出し口出しすることが減ったような気がします。
おの100が終わってから、夏休みの宿題が思っていたより進んでなくて、少し強く注意をしてしまったが、本人がやる気を出してから、いっしに進み、科学研究など、一人で立派にやりとげたので「そっか、この子はおの100を乗り越える力を持ってるから、心配することなかったな」と反省しました。
ありません。
親の思いを押しつけるのではなく、本人のやりたい事、意見を聞くようになった。言いやすい雰囲気になるように心がけています。
頑張っている事をストレートにほめられるようになりました。イライラすることが減った(苦笑)
チビっ子扱いを少しずつ卒業しています。たのもし家族の一員として、こちらから頼み事をする事が増えました。
前もって声かけせず、自分で行動する様、見守る様にしている。
こどもが何を考えているか思っているかをまず聞くようにしています。親からの一方的指示はひかえるように私も気をつけています。
少しだけ、信じて見守ることが増えたり、そうしようと思えることが増えたりしました。
意見をきくようにしています。
「自分の子供」から「ひとりの人」としてみられるようになったと思います。たまに忘れてしまうけど。
10こ言いたい事があっても1つにするように見守る時間をとるようにがまんしている。
怒ることがびっくりするくらいなくなりました。なんでそんなにイライラしてたのだらうと思うくらい今考えると関係が良くなっています。友達のように共感できるし、冗談ばい感じでコミュニケーションもしっかり取れるようになりました。
自信がついてきて、自分で判断できるようになったので、子供の意志に任せるようになりました。たのもしくなってきて母も安心しています。
あまり、変わらずです。
子どもを信じてまかせれる事、出来ると待つてみる事ができてます。
大きく変わった点は無いが、意見を尊重するようになった。
言ってダメだったらだまって少し待つてみる。

第23回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問10》

設問10 (ご家庭での子どもさんへの接し方で、変わった点がございましたらお書きください。)
親が先々心配するのではなく、子どもを信じて本人の可能性を伸ばしていけるように関わっていくよう気をつけています。
まだまだ口を出しすぎてしまうことがありますが、手や口を出す前に少し立ち止まる意識は持つようになったかも……。過干渉にならないようこれからも気をつけていきたいです。
声をかけすぎず、見守る様になったと思います。
「ほんとよくがんばったよね」とほめる機会ができた。
周りの人達の事を考え行動させる様に接してます。
怖いTVを見たとか、雨の音が怖いなどささいな理由でお風呂に親と入りたがっていたので、「あの100が終わったら、一人で入りましょう」と伝えていました。今は聞かなくても自立して入れるようになってホッとしています。
何事も前向きにがんばる姿を愛おしく、頼もしく思い、声かけも優しくできるようになりました。
子育てに関しては日々反省することばかりですが、子どもとの距離や、子離れについて考えるチャンスを受けて感謝しています。
子供に、まず肯定的な声かけをするように気をつけるようになりました。100キロを歩いたって事は、すごい事を頑張ってやり切ったんだよと声かけを続けています。
ありがとうと言う回数を増やすようにしています。
子供の話をじっくりと聞いて、まずやってみよう声掛けをするようにしています。
なにごとにも私が口を出すのではなく子供自身に考えさせるようになったと思います。
今までは持って行く物など私が確認して準備して忘れ物がないか行く直前まで声かけをしていましたが、全部やめました。家を出る前に忘れ物はない？と声をかけるだけ。

第23回おのみち100km挑徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問11》

設問11 (その他、何かございましたらお書きください。)
子どもの健康や交通事故など、配慮すべき事が多い中、学生のみなさんには、感謝しかありません。ありがとうございました。
今年参加したことにより、精神面がとても強くなって帰ってきたなと感じました。雨の中で歩くことにより、どんな状況でもがんばれるのかなと、サポートしてくださった皆さま、ありがとうございました。
このおの100を続けて下さり、本当にありがとうございます。人生の大切な思い出と、これからの人生の自信につながっていると思っています。来年は、ボランティアスタッフとして、参加するとの事で、来年も忘れられない思い出ができそうです。
DVDを見て、改めて子ども達の頑張りと、沢山の方に支えられている事を知る事が出来ました。感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。
本番5日間、本当にお世話になりました！ありがとうございました。子どもにとってはすごくいい経験になったと思います。来年以降も、事業継続を心より願っております。
ありがとうございました。また来年はボランティア研修生として参加させたいと思います。
完歩できたのも、みなさんのおかげです。本当にありがとうございました。
大変お世話になりました。感謝でいっぱいです。
この度は、子どもに挑戦させるという大変貴重な機会を与えていただきありがとうございました。
おの100の事業に関わるようになって早4年。確実に私たち親子の成長の基盤になっているのを感じます。コロナ、酷暑、雨・・・様々な困難にもめげずに前向きに進んでいく姿を間近で見せて学ばせていただいていること、学生だけでなく、地域、企業、社会人にも支えられていること、なにより自分自身の努力によって完歩できたこと、これらはこれから何十年もある人生の中で、彼女たちの力になって支えてくれるものになると確信しています。本当にありがとうございました。
映像を見させて頂き、本当に多くの方々に支えてもらいながら完歩したのだなと、あらためて感じました。準備～当日、そしてその後の資料作り等・・・学生さん達の熱量がスゴイです。何度も出てくる「感謝」ですが、普段において、「心からの感謝」とする気持ちがあっただろうかと、自分自身に問いかけました。子供達は、言葉で伝える大切さを、体験を通して感じてくれたと信じています。皆様、ありがとうございました。
沢山のサポート、本当にありがとうございます。学生さん達の姿が堂々としていたのもしく、安心して子どもをおまかせすることができました。また来年のお世話になれたらな、と親は思っていますが、どうなるでしょう。
大雨の中で毎日心配ばかりでしたが、DVDを見て、たくさんのスタッフのみなさまのおかげで完歩ありがとうございました。来年は妹も行くそうです。
5日間ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。
たくさんの方々にお世話になったこと、改めて今日理解しました。子どもたちの貴重な体験のために関わって下さった皆様に、とても感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。
一生の思い出ができました。みな様ありがとうございました。

第23回おのみち100km挑徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問11》

設問11
(その他、何かございましたらお書きください。)

ありがとうございました。感謝しかありません。心が強くなったと思う。ボランティア研修生の子も、自信も持って、中学生生活を楽しんでいます。来年も参加することを楽しみにしているようです。

学生リーダーさん、ボランティア研修生のみなさんお疲れ様でした。みなさんのおかげで楽しい5日間が過ごせたようです。昨年より強くたくましくなって帰って来ました。肉離れと炎症があっても車に乗らずに完歩できたのは、みんなと一緒に完歩してゴールしたいと思いが強かったようで、支えてくれたみなさんに感謝しています。ありがとうございました。

サポートのみな様ありがとうございました。

ゴールする姿を見るまでは、まさか我が子が100キロ完歩できるとは思っていませんでした。2班の仲間の子たち、リーダーさんたち、ボランティアのみなさんのおかげです。たくさんの準備、本当に大変だったと思いますが、子どもたちのために尽力していただきありがとうございました。この経験は親子共に、一生の宝になりました。関わってくださったみな様のご多幸をお祈りしています。

スタッフの皆様の声かけがあったので姉妹共にゴールテープを切る事ができました。本当にありがとうございます。妹の方は、あれだけ参加を嫌がっていましたが「300km歩く！」と今から言っています。妹の方は、あまり感情を出しませんが、高見山は嬉しくて涙が出たと言っていました。「感動創造の旅」なんだと、あらためて実感しました。

すばらしいイベントに出会えて感謝です。来年からはボランティアで参加するとはりきっています。9/6のイベントではとにかく涙が止まりません。全てのみなさんにありがとうございます。

DVDの編集がとても素晴らしかったです。私達には見えない苦労や、苦難の連続の中、子ども達が「楽しかった。また行きたい。」と思えるということは、影での努力がたくさんあったのだと思います。本当にありがとうございました。

2年連続で完歩できたことは本人の自信になっていると思う。5日間お世話になり、ありがとうございました。

貴重な経験の場を下さり、ありがとうございました。みえない力が必要！とても大きいですね。

中2の次男がすごく参加したかったとゴールの姿を見て言っていました（参加前は、100kmなんて歩けるん？と言って小バカにしていた）。参加経験が無くても、来年、ボランティアとして参加したいと言っています。（今日は、部活動の為、参加できなかったのですが）ご検討いただければ幸いです！！そして、本当にいろいろと子供達をサポートして頂き、ありがとうございました！親も子供達の力を信じる事を学べたと思います！

おの100の魅力は何でしょうか。小4のとき未知のまま参加した100キロ、班の皆と過ごせて楽しかった。小5のとき、まさかの2回目。帰ってきたとき、4年のときは沢山支えてもらったから今年は皆に声かけを頑張ったよ。小6のとき、当然のように参加、最後は感謝があらわれていました。班の皆、大学生の皆さん、中学生の皆さん、地域の方、恥ずかしいから面と向かって言えないけれど、私たちは沢山の人に支えられているのだ、とそう語っていました。人間は1人で生きていません。必ず支え支えてもらっています。この3年間言葉にできなくてもそのことを実感していると思います。3年間心から、ありがとうございました。

5日間本当にお世話になりました。何か協力できる事が私も力になりたいと思います。生き生きと社会に出ていける子供の手助けをしていけたらと思います。今後もこのような企画、継続していただ下さい。お疲れ様でした。本当にありがとうございました！！

第23回おのみち100km挑徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問11》

設問11 (その他、何かございましたらお書きください。)
昨年も参加させていただき、今年も無事完歩できて良かったです。今年は天候面で今までにない状況だったということもあり、少し心配はありましたが、学生リーダーのみなさんが支えて下さることを信じてゴールを待っていました。両親ともに学生リーダーとしておの100に関わらせていただいた者として、今年の23回目という歴史を感慨深いと思うとともにこれからも続いていって欲しいと思わせていただき、そんな23回のおの100だと感じます。準備から今日の報告会まで長い期間を共にされた大切な仲間達ですので、これからも大切なご縁をつないでいてもらいたいと思います。本当にありがとうございました。
100km歩いたわけではないですが親も「感動」をたくさん頂きました！ありがとうございました。
子ども達にとってかけがえのない人になってくれて本当にうれしく思います。これからもよろしくお願いします。
スタッフの皆様、本当にお世話になりました。父や母、家族や学校などのつながりでは得られないとても貴重な経験をさせていただきました。とても大変だったと思います。感謝しかありません。子供が受け取った皆さんからの心を、今度は子供や私たちが返していけるように生きていけたらと思います。ありがとうございました。
この度は大変お世話になりました。次回も参加したいと言っていますので、参加した際は宜しくお願いします。
考えて行動する、やりたい事、やりたくない事、自分の気持ちをしっかり伝えようとし始めました。玄関にかざったおの100の三どがさがわが家の大切な、娘の自信と勇気の記念品となっています。ありがとうございました。皆様のおかげ様だと感謝でいっぱいです。サポートなしではこの感動も完歩もできません。
本当に大変だったと思いますが、ありがとうございました。
ボランティアの方々のおかげで無事終えることができました。たくさん支えて助けていただきありがとうございました。
親子で変われるきっかけをくださり、ありがとうございました。今回背中を押して泣きながら行ったおの100でしたが、終わって本人から「来年もまた絶対みんなと歩きたい！！」とキラキラした顔で言っていました。本当にありがとうございました。
サポートしてくださったスタッフの皆さま、本当にありがとうございました。今年二度目の参加でしたが、二度参加させて本当に良かったと思いました。辛いとわかっていても参加を決断できたこと、去年離隊してしまった瑠璃山や高見山で隊から遅れず歩ききれたこと、去年歩いた100kmをもう一度歩くことで新しく見えた景色があったのではないかな、と思います。「自信」をさらにくっきりと色付けてもらった二度目のおの100でした。
今回、参加させて頂きましてありがとうございました。娘の成長に大きくつながりました。
多くの人の協力でなしとげられたことだと思います。子どもにより経験をさせて下さりありがとうございました。

第23回おのみち100km挑徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問11》

設問11 (その他、何かございましたらお書きください。)
3年連続で参加させて頂いて、毎年ボランティアの方々や支援して下さる皆さんに感謝、感謝でいっぱいです!!暑かったり、しんどかったりする辛い体験を普段は息子になるべくしない様に気を使って育ててしまっていますが、そんな時も仲間と乗り越えられたという大きな喜びは、おの100でないと感じられない大切な宝物です。また、お兄さん、お姉さんからの温かいおハガキを頂いて、親子ともどもとても喜んでいきます。ありがとうございました!
おの100を支えてくださっているスタッフの皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。一昨年、現在中1の息子が参加した時のリーダーのお2人が息子のことを覚えてくれていてとても嬉しかったです。また、当時学生スタッフさんでしたが、今年は社会人スタッフとして尽力されていたことにも感動しました。脈々と繋がられているおの100の輪、これからも広がり続けますように。
来年は弟が参加予定です。よろしくお願いします。
こんなにもたくさんの「観えない力」に支えられて無事に完歩できたことに感謝します。ありがとうございました。来年もよろしくお願いいたします。
雨が続く中、子供たちもボランティアの皆さんもみんな大変だったと思います。大変な事も楽しかった事もたくさん笑顔で話してくれる様子を見て、本当に良い経験をさせていただいたと感謝しています。ありがとうございました。
関わって下さった皆様、お疲れ様でした。本当にありがとうございました。また来年も宜しくお願いします!!子どもは行く気満々です。
5日間大変お世話になりました。ありがとうございます。親のことばでは出来ないことも、みなさんの声かけやはげましで出来たことがたくさんあったと思います。本人にとってこれからの大きな力になったと思います。これからもこの事業が続きますよう、願っています。ありがとうございました。
本人は、来年もぜひ参加したいと言っています。今年は隊列から離れておくってしまったことも多くあったようですが、次はみんなといっしょに拠点まで歩きたいようです。来年も機会にめぐまれましたらぜひよろしくお願いします。
今年も本当にありがとうございました。運営の皆様のおかげで、この夏も子供に大切な思い出ができました。写真販売で、Facebook等に載っているような良い景色の中を皆で歩いているような写真もあるとうれしいです。
今回の尾100に参加をして自分の持つて行く物の確認をきちんとするという事に気づいたみたいです。今までは準備をしてもらって当たり前くらいに思っていたようですが、尾100から帰ってきてからは習い事の準備、新学期が始まってから持つて行く物の準備を自分で確認をしながらやるようになりました。本当に参加をさせて良かったと思います。今年は雨の中とても大変だったと思いますが学生リーダー、ボランティア研修生のみなさんのおかげで楽しかったと帰って来ました。本当にありがとうございました。
三度笠に貼っている100km徒歩の旅のシールが雨でとれてしまい、10kmになってしまったそうです。それを見た班の子が10km完歩しとるけ帰れや〜!と言ってきたそうです。本人ももちろんかなしかったそうですが、それを聞いた私もとてもつらかったです。スプレーに変えたらどうですか?